

2025年農林業センサス（農林業経営体調査）

川崎市の結果概要を公表します

令和7年2月1日を基準日とした2025年農林業センサス（農林業経営体調査）について、農林水産省の公表結果（確定値）（公表日令和8年3月31日）及び神奈川県の結果概要（確定値）に基づき、川崎市の結果概要（確定値）を取りまとめましたので公表します。

1 概要

（1）調査体系

- ア 調査対象 農林産物の生産を行うか又は委託を受けて農林業作業を行い、生産又は作業に関する面積・頭羽数が一定規模以上の「農林業生産活動」を行う者（試験研究機関、教育機関、福利厚生施設その他の営利を目的としない農林業経営体を除く）
- イ 抽出方法 調査実施年の2月1日現在の全ての農林業経営体
- ウ 調査時期 調査票の配布：令和6年12月15日から
調査票の回収：随時回収（令和7年2月28日まで）

（2）調査項目

主に経営の態様や、経営耕地面積等、様々な項目をまとめています。

（3）主な調査結果

- ・ 農林業経営体 472経営体で前回（令和2年2月1日）より121経営体（20.4%）減少
 - ・ 経営耕地面積 237haで前回（令和2年2月1日）より73ha（23.5%）減少
- ※その他の詳細は「資料1 2025年農林業センサス（農林業経営体調査）川崎市の結果概要（確定値）」のとおり

2 添付資料

資料1 2025年農林業センサス（農林業経営体調査）川崎市の結果概要（確定値）

※市ウェブサイトにも掲載しています。

<https://www.city.kawasaki.jp/280/page/0000128432.html>



市ウェブサイト

問合せ先
川崎市経済労働局都市農業振興センター農業振興課 諸田
電話 044-860-2462（外線電話のみ）

2025 年農林業センサス（農林業経営体調査） 川崎市の結果概要（確定値） 【令和 7 年 2 月 1 日現在】

1 農林業経営体

農林業経営体数（令和 7 年 2 月 1 日現在）は 472 経営体で、前回（令和 2 年 2 月 1 日）に比べて 121 経営体（20.4%）減少した。

このうち、農業経営体数は 470 経営体、林業経営体数は 2 経営体となり、前回に比べて、それぞれ 120 経営体（20.3%）、2 経営体（50.0%）減少した。

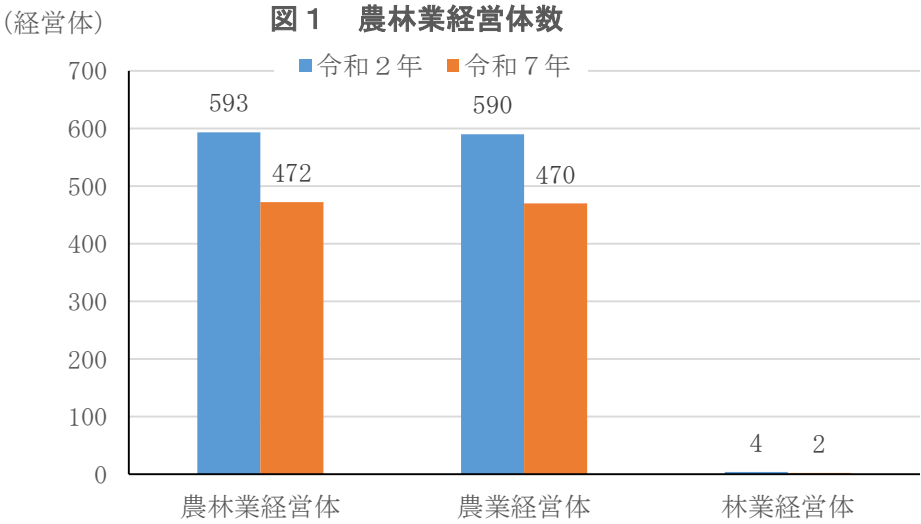


表 1 農林業経営体数

単位：経営体

区 分	川崎市			神奈川県		
	農林業経営体			農林業経営体		
		農業経営体	林業経営体		農業経営体	林業経営体
令和 2 年	593	590	4	11,490	11,402	139
令和 7 年	472	470	2	8,868	8,801	101
増減率 (%) 令和 7 年/2 年	△20.4	△20.3	△50.0	△22.8	△22.8	△27.3

注：農業経営と林業経営を併せて営んでいる経営体があるため、農業経営体数と林業経営体数の合計と農林業経営体数は一致しない。

2 農業経営体

(1) 組織経営体別農業経営体数

個人経営体数は 453 経営体で、前回に比べて 130 経営体 (22.3%) 減少した一方、団体経営体数は 17 経営体で、前回に比べて 10 経営体 (142.9%) 増加した。

団体経営体のうち、法人経営体数は 17 経営体で、前回に比べて 10 経営体 (142.9%) 増加した。

図2 法人化している農業経営体数

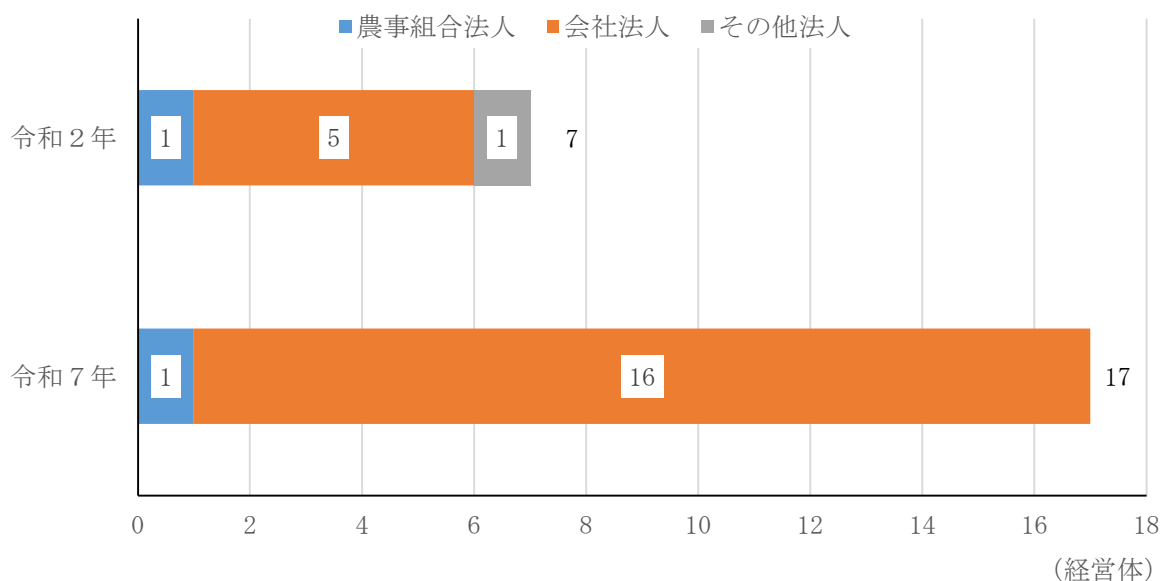


表2 農業経営体数

区 分		農業経営体 ①+② (経営体)	個人経営体 ① (経営体)	団体経営体		団体経営体 に占める 法人割合 (%)
				② (経営体)	法人経営体 (経営体)	
川崎市	令和2年	590	583	7	7	100.0
	令和7年	470	453	17	17	100.0
	増減率 (%) (令和7/2年)	△20.3	△22.3	142.9	142.9	
神奈川県	令和2年	11,402	11,091	311	294	94.5
	令和7年	8,801	8,480	321	314	97.8
	増減率 (%) (令和7/2年)	△22.8	△23.5	3.2	6.8	

(2) 経営耕地面積の状況

農業経営体の経営耕地面積は237haで、前回に比べて73ha（23.5%）減少した。

表3 経営耕地面積

単位：ha

区分	川崎市	神奈川県
令和2年	310	9,782
令和7年	237	8,526
増加面積	△73	△1,256
増減率（%） 令和7年/2年	△23.5%	△12.8%

(3) 経営耕地面積規模別にみた農業経営体数の状況

経営耕地面積規模別に農業経営体数をみると、最も多いのは「0.5ha未満」の293経営体（構成比62.3%）で、次いで「0.5～1.0ha未満」の126経営体（同26.8%）となった。

図3 経営耕地面積規模別の農業経営体数の割合

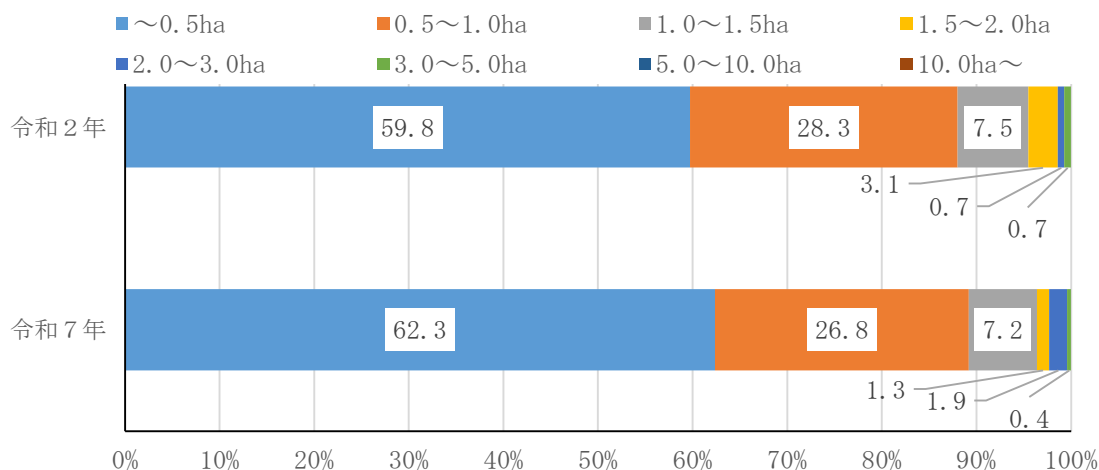


表4 経営耕地面積規模別割合

単位：経営体

区分	川崎市				神奈川県			
	令和2年		令和7年		令和2年		令和7年	
	経営体数	構成比（%）	経営体数	構成比（%）	経営体数	構成比（%）	経営体数	構成比（%）
農業経営体数（計）	590	100.0	470	100.0	11,402	100.0	8,801	100.0
0.5ha未満	353	59.8	293	62.3	4,129	36.2	3,176	36.1
0.5～1.0	167	28.3	126	26.8	4,036	35.4	2,944	33.5
1.0～1.5	44	7.5	34	7.2	1,726	15.1	1,334	15.2
1.5～2.0	18	3.1	6	1.3	771	6.8	610	6.9
2.0～3.0	4	0.7	9	1.9	489	4.3	441	5.0
3.0～5.0	4	0.7	2	0.4	167	1.5	177	2.0
5.0～10.0	0	0.0	0	0.0	70	0.6	81	0.9
10.0ha以上	0	0.0	0	0.0	14	0.1	38	0.4

(4) 1 農業経営体当たりの経営耕地面積の状況

経営耕地のある農業経営体の1経営体当たりの経営耕地面積は0.5ha で、前回と同等でした。

表5 1 農業経営体当たりの経営耕地面積の状況 単位：ha

区分	川崎市		神奈川県	
	1 農業経営体当たりの経営耕地面積	1 農業経営体当たりの借入耕地面積	1 農業経営体当たりの経営耕地面積	1 農業経営体当たりの借入耕地面積
令和2年	0.5	0.03	0.9	0.1
令和7年	0.5	0.04	1.0	0.2

(5) 農産物販売金額規模別にみた農業経営体数の状況

農産物販売金額規模別に農業経営体数をみると、最も多いのは「100～300 万円未満」の134 経営体（構成比 28.5%）で、次いで「50～100 万円未満」の105 経営体（同 22.3%）となった。

図4 農産物販売金額規模別の農業経営体数の割合

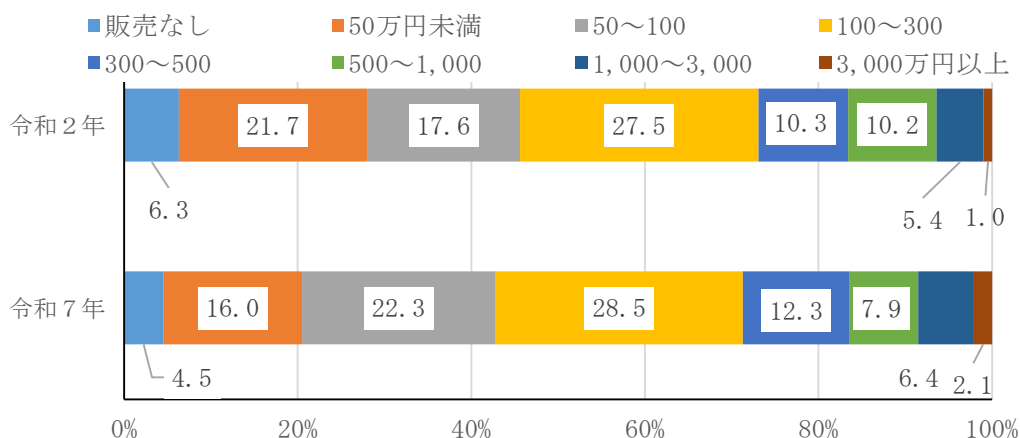


表6 農産物販売金額規模別の農業経営体数

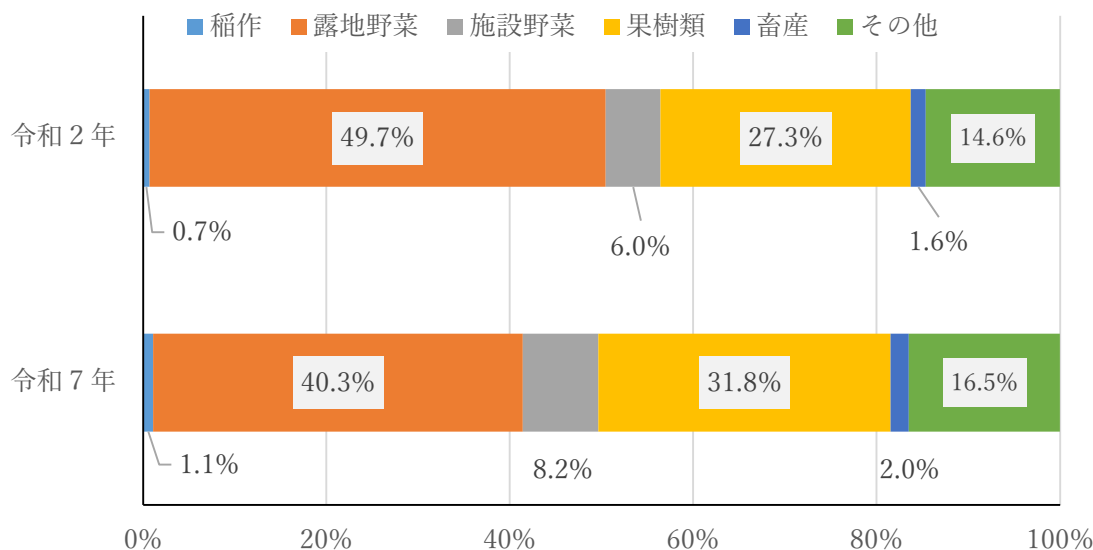
単位：経営体

区分	川崎市				神奈川県			
	令和2年		令和7年		令和2年		令和7年	
	経営体数	構成比 (%)	経営体数	構成比 (%)	経営体数	構成比 (%)	経営体数	構成比 (%)
農業経営体数 (計)	590	100.0	470	100.0	11,402	100.0	8,801	100.0
販売なし	37	6.3	21	4.5	1,818	15.9	936	10.6
50万円未満	128	21.7	75	16.0	3,031	26.6	2,421	27.5
50～100	104	17.6	105	22.3	1,551	13.6	1,285	14.6
100～300	162	27.5	134	28.5	1,958	17.2	1,591	18.1
300～500	61	10.3	58	12.3	821	7.2	687	7.8
500～1,000	60	10.2	37	7.9	989	8.7	765	8.7
1,000～3,000	32	5.4	30	6.4	971	8.5	824	9.4
3,000万円以上	6	1.0	10	2.1	263	2.3	292	3.3

(6) 農産物販売金額1位の部門別農業経営体数の構成割合

農産物販売金額1位の部門別に農業経営体数の構成割合をみると、露地野菜が40.3%となり、次いで果樹類が31.8%となった。

図5 農産物販売金額1位の部門別農業経営体数の構成割合



(7) 青色申告を行っている農業経営体数

青色申告を行っている農業経営体数は391経営体で、農業経営体に占める割合は83.2%と、前回に比べて3.9ポイント増加した。

表7 青色申告を行っている農業経営体数

単位：経営体

区分	計	青色申告を行っている				青色申告を行っていない	
		小計	正規の簿記	簡易簿記	現金主義		
川崎市	令和2年	590	468	205	220	43	122
	令和7年	470	391	205	164	22	79
	構成比(%) 令和2年	100.0	79.3	34.7	37.3	7.3	20.7
	令和7年	100.0	83.2	43.6	34.9	4.7	16.8
	増減率(%) 令和7年/2年	△20.3	△16.5	△0.0	△25.5	△48.8	△35.2
	神奈川県	令和2年	11,402	6,996	3,518	3,104	374
令和7年		8,801	6,201	3,293	2,594	314	2,600
構成比(%) 令和2年		100.0	61.4	30.9	27.2	3.3	38.6
令和7年		100.0	70.5	37.4	29.5	3.6	29.5
増減率(%) 令和7年/2年		△22.8	△11.4	△6.4	△16.4	△16.0	△41.0

(8) データを活用した農業を行っている農業経営体数

データを活用した農業を行っている農業経営体は219経営体で、農業経営体に占める割合は46.6%と、前回に比べて15.6ポイント増加した。

表8 データを活用した農業を行っている農業経営体数

単位：経営体

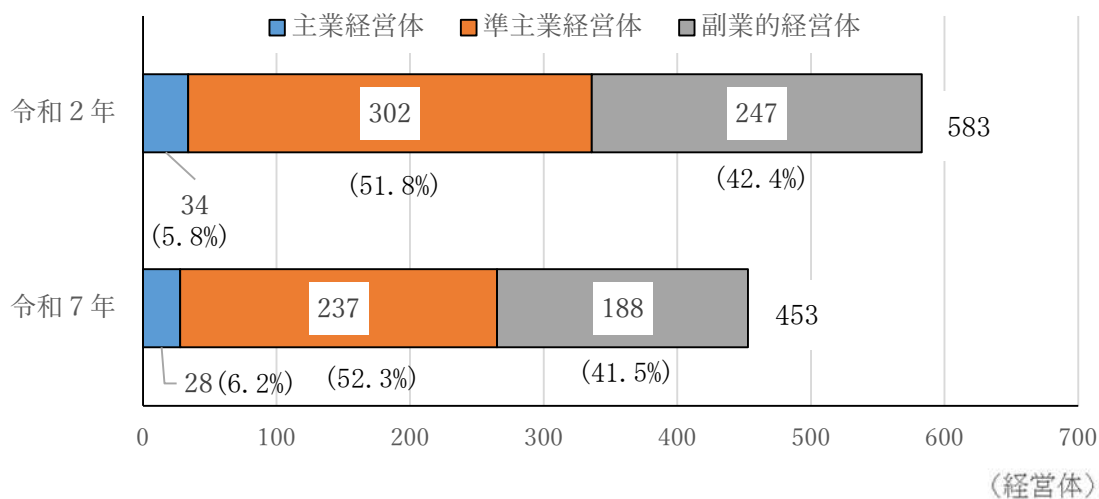
区分		計	データを活用した農業を行っている	データを活用した農業を行っていない	
川崎市	令和2年	農業経営体	590	183	407
		構成比 (%)	100.0	31.0	69.0
	令和7年	農業経営体	470	219	251
		構成比 (%)	100.0	46.6	53.4
神奈川県	令和2年	農業経営体	11,402	2,371	9,031
		構成比 (%)	100.0	20.8	79.2
	令和7年	農業経営体	8,801	3,601	5,200
		構成比 (%)	100.0	40.9	59.1

(9) 主副業別農業経営体数（個人経営体）

農業経営体のうち個人経営体を主副業別にみると、主業経営体は28経営体で前回に比べて6経営体（17.6%）の減少、準主業経営体は237経営体で65経営体（21.5%）の減少、副業的経営体は188経営体で59経営体（23.9%）の減少となった。

この結果、個人経営体の農業経営体に占める割合は、主業経営体が6.2%、準主業経営体が52.3%、副業的経営体が41.5%となった。

図6 主副業別農業経営体数（個人経営体）



(10) 基幹的農業従事者数（個人経営体）

農業経営体のうち個人経営体の基幹的農業従事者（自営農業を主な仕事としている世帯員）は772人で、前回に比べて183人（19.2%）減少した。

図7 年齢別基幹的農業従事者数（個人経営体）の推移

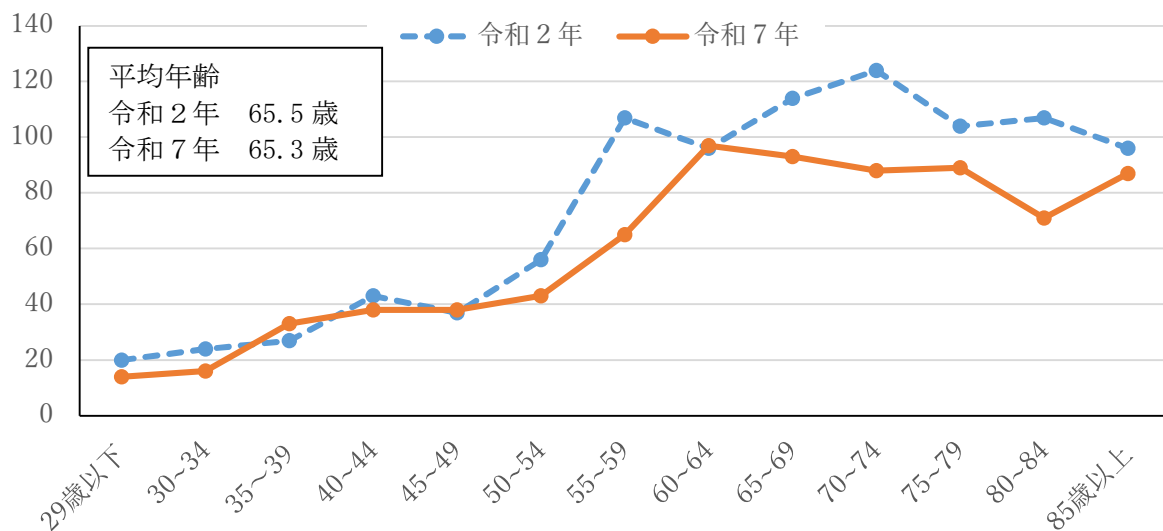


表9 年齢別基幹的農業従事者数（個人経営体）

単位：人

区分	計	29歳以下	30~39	40~49	50~59	60~64	65歳以上					
							小計	65~69	70~79	80歳以上		
川崎市	令和2年	955	20	51	80	163	96	545	114	228	203	
	令和7年	772	14	49	76	108	97	428	93	177	158	
	構成比（%）											
	令和2年	100.0	2.1	5.3	8.4	17.1	10.1	57.1	11.9	23.9	21.3	
令和7年	100.0	1.8	6.3	9.8	14.0	12.6	55.4	12.0	22.9	20.5		
神奈川県	令和2年	16,455	307	711	1,210	1,956	1,585	10,686	2,509	4,967	3,210	
	令和7年	13,025	236	632	1,041	1,640	1,160	8,316	1,625	4,193	2,498	
	構成比（%）											
	令和2年	100.0	1.9	4.3	7.4	11.9	9.6	64.9	15.2	30.2	19.5	
令和7年	100.0	1.8	4.9	8.0	12.6	8.9	63.8	12.5	32.2	19.2		